

溪仁会健康保険組合加入事業所

総務担当者・被保険者 各位

溪仁会健康保険組合

電話 011-699-1180

2023年度「溪仁会グループ総合健診」(被保険者)のご案内

溪仁会グループ事業所  溪仁会健康保険組合

溪仁会グループの「健康経営」 コラボヘルス推進のお知らせ

職員が安全に健康で働けるように、事業所と健保組合との連携（コラボヘルス）をより一層推進し、生活習慣病の予防を中心とした「総合健診」の効率的かつ効果的な実施に向けて、健診結果等の情報を事業所と健保組合で共有・活用しています。

働き方改革の推進と職員満足度の向上については、健康診断や特定保健指導・二次健診等の健康管理事業もその一つです。

当組合では、35歳以上の被保険者（本人）を対象に、健康の確認、生活習慣の改善及び疾病の早期発見・早期治療を目的とした年齢階層別の「総合健診（特定保健指導の保健師等の面談含む）」・がん検診の補助を実施しておりますので、事業所の法定健診と合わせて受診してください。

※ 特定保健指導の当日面接と皆さまのご理解とご協力により、特定保健指導の実施率は2021年度（97.6%）に向上しました。対象となる方は必ず実施してください。

1. 溪仁会円山クリニックで「各種健診+がん検診」を受診する場合

【健診受診の手続きについて】

- ①健診機関（溪仁会円山クリニック）に健診予定日の確認や予約問合せ
（健診予約すると健診機関から健診必要書類等が送付される）
- ②「総合健診・がん検診申込書」（ターフワット 様式）に必要事項を記載し、健保組合へ提出
- ③健保組合で資格要件等を確認・承認→事業所又は受診予定者へ承認書類を発送
- ④健保組合から承認書類(写)を健診機関へ送付
- ⑤健診当日に健診機関から届いた健診必要書類等を持参し健診機関で受診

【年度内・重複予約及び受診の注意！】

- ※健保組合の補助対象期間は、（年度内）2023年4月1日～2024年3月31日
- ※補助は年度内1回です。事業所を異動したときには、ご自分が前回、いつ健診を受診したか、又事業所担当者は職員の異動時は前事業所に健診受診状況を確認して、重複予約の防止、重複受診がないようにしてください。

2. 溪仁会円山クリニック契約の健診料金について（消費税込み）

各健診コースの詳細内容は、5. 労働安全衛生法を基本とする「溪仁会グループ総合健診コース」一覧表を参照してください。

健診等の種別	対象年齢	健診料金	健保組合補助金 (年度内1回のみ)	事業主又は 個人負担金
総合健診Aコース	35歳～ 40歳未満	1人当たり 8,250円	1人当たり 2,750円	5,500円
総合健診Bコース	40歳～ 55歳未満	1人当たり 20,900円	1人当たり 15,400円	5,500円
総合健診Cコース	55歳～ 65歳未満	Bコースの検査項目+「 喫煙者に胸部CT検査、男性は前立腺がん検査 」を健保組合補助追加		5,500円
総合健診Dコース	65歳～ 75歳未満	Cコースの検査項目+追加検査+「 女性に骨粗鬆症検査 」を健保組合補助追加		5,500円

＜総合健診を受診の際に、胃部X線検査をキャンセルした場合に追加＞

検査項目	対象年齢	検査料金	健保組合補助金	事業主又は 受診者負担金
ペプシノーゲン検査 ※ヘリコバクターピロリ 菌検査	40歳～ 75歳未満	1,650円 1,100円	1,650円 1,100円	0円 0円

※【胃がんリスク検診】=ペプシノーゲン検査とヘリコバクターピロリ菌検査は、胃がんのリスクが高いかどうかを調べる検査であり、胃がんそのものを見つける「胃がん検診」に代わるものではありません。

※（ヘリコバクターピロリ菌検査済の方は健診予約時に申し出てください。）

3. 健保組合が補助する「がん検診」の種類と補助金（消費税込み）

溪仁会円山クリニックで各種健診と一緒に受診する場合のみ「全額健保組合」が補助

がん検診の種類	対象年齢	検査内容	*健保補助限度額 (年度内1回のみ)
※子宮がん検診	18歳～75歳 未満(女性)	問診、視診、 <u>頸部細胞診</u>	3,300円
		<u>溪仁会円山クリニック以外で、子宮頸部がん検診を受診する場合は、一般健診・総合健診とは別に『単独』での検診も可としますが、「償還払い」(全額自己負担後に健保組合へ補助金交付申請が必要)となります。</u>	
乳がん検診	40歳～75歳 未満(女性)	問診、触診(希望者)、マンモグラフィ(X線)検査	5,500円～6,600円
		問診、触診、乳腺超音波(エコー)検査	6,600円
		注) X線検査とエコー検査はどちらか一つのみ補助します	
前立腺がん検診	55歳～75歳 未満(男性)	前立腺腫瘍マーカー検査	1,650円
肺がん検診 (喫煙者のみ対象)	55歳～ 75歳未満	胸部ハリカ CT検査	5,500円
骨粗鬆症検査	65歳～75歳 未満(女性)	DXA方式(X線吸収骨量測定法)	1,650円

4. 「総合健診」「乳がん・子宮(頸部)がん検診」(健保組合契約以外)を受診する場合

○ 受診者(個人)で申込みの場合は、受診者本人が申請をしてください。

■健保組合直接契約以外の健診機関で受診する場合

① 補助金の手続きには申請が必要です。

② 受診者本人が健診機関に全額支払いいただき、その後、「総合健診・婦人科検査等補助金交付申請書」に「領収証(写)・結果(写)」を添付し、健康保険組合へ申請してください。

※申請書は、健保組合ホームページから印刷できます。

③ 健保組合は内容を確認し、各種健診、がん検診の補助額(溪仁会円山クリニック契約料金)を限度に交付します。

注) 「子宮頸部がん検診」は総合健診を受診しなくても単独補助をしますが、保険診療(健康保険証使用)の場合は補助金交付の対象外となります。

例1: 子宮頸部がん検診を10割の個人負担で検診申込後、医師の所見により子宮体癌や超音波(エコー)検査等の検査と子宮頸部がん検診の全てを保険診療で3割個人負担した場合は補助できません。

例2: 子宮頸部がん検診10割支払と他の検査+保険診療が明確に区別されている領収書(写)と結果(写)が発行できる場合は補助が可能です。

例3: 子宮頸部がん検診のみ受診の場合は、健康保険証を使用せずに10割個人負担で支払い、領収書(写)と結果(写)を健診機関から発行していただいて健保組合に補助申請をしてください。

例4: 市町村補助等の住民健診による子宮頸部がん検診を受診した場合の個人負担費用も、健保組合へ領収書(写)と結果(写)を添えて補助申請してください。

④ 子宮がん検診の健診機関は、各市町村の実施医療機関等をホームページで検索していただくか、ご自身が受診している医療機関等でも実施できます。

5. 労働安全衛生法を基本とする「溪仁会グループ総合健診コース」一覧表

健保組合が補助する健診は、35歳以上・総合健診A～Dコースと「黄色と桃色」の検査項目です。

検査項目	検査内容	定期健康診断	総合健診Aコース	総合健診Bコース	総合健診Cコース	総合健診Dコース
		18～34歳	35～39歳	40～54歳	55～64歳	65～74歳
問診・質問	既往歴・家族歴・服薬歴・ 自覚症状・他覚症状・生活習慣の調査	○	○	○	○	○
内科診察	理学的所見(身体診察)	○	○	○	○	○
身体計測	身長・体重・肥満度・体脂肪率・BMI・腹囲測定	○	○	○	○	○
血圧測定	血圧測定	○	○	○	○	○
眼科系検査	視力	○	○	○	○	○
聴力検査	オーソメータ(1000Hz、4000Hz)	○	○	○	○	○
尿検査	蛋白・糖・潜血・比重・ケトン体・ビリルビン・クレアチニン・PH	○	○	○	○	○
呼吸器系検査	胸部X線(直接撮影一正面)	○	○	○	○	○
	胸部CT検査	—	—	—	△喫煙者	△喫煙者
胃腸系検査	便潜血反応検査(2日法)	—	—	○	○	○
	胃部X線(直接撮影)	—	—	○	○	○
	※ペプシノーゲン検査・ヘリコバクターピロリ菌検査 (胃部X線検査キャンセル者のみ)	—	—	※	※	※
超音波検査	腹部エコー(肝臓・胆嚢・腎臓・膵臓・脾臓)	—	—	●	●	●
循環器系検査	心電図(安静時12誘導)・心拍数	—	○	○	○	○
血液学検査	赤血球・白血球・血色素・ヘマトクリット、血小板	○	○	○	○	○
肝機能検査	AST(GOT)・ALT(GPT)・γ-GTP	○	○	○	○	○
脂質検査	総コレステロール・中性脂肪・HDLコレステロール・LDLコレステロール	○	○	○	○	○
糖尿病検査	血糖・ヘモグロビンA1c(但し、定期健診はどちらか1つ)	○	○	○	○	○
痛風検査	尿酸	—	—	●	●	●
腎機能検査	血清クレアチニン	—	—	●	●	●
子宮がん検診	問診・視診・子宮頸部細胞診検査	●	●	●	●	●
乳がん検診	問診・視診・触診・ 乳房X線検査(マンモグラフィ)又は乳腺超音波検査	—	—	●	●	●
前立腺がん検診	前立腺腫瘍マーカー検査	—	—	—	△男性のみ	△男性のみ
骨粗鬆症検査	DXA方式(X線吸収骨量測定法)	—	—	—	—	△年1回・ 女性のみ
栄養指導	管理栄養士による食事指導	—	—	□	□	□
保健指導	保健師による健康相談	—	—	□	□	□
結果報告	医師による結果説明・健康相談	—	—	—	—	—
昼食	溪仁会円山クリニック・レストランでの昼食	—	—	○	○	○
①健診料金(消費税込) ②+③		6,050	8,250	20,900	20,900	20,900
負担・補助 内訳	②事業主又は個人負担金(消費税込)	6,050	5,500	5,500	5,500	5,500
	③健保組合補助分(消費税込)	0	2,750	15,400	15,400	15,400
④子宮頸部がん検診(消費税込) 健保組合補助		3,300	3,300	3,300	3,300	3,300
⑤乳がん検診(消費税込) 健保組合補助		0	—	5,500	6,600	6,600
⑥胸部CT検診(消費税込) 健保組合補助		0	0	6,050	6,050	6,050
⑦ペプシノーゲン検査・ヘリコバクターピロリ菌検査(消費税込) (胃部X線検査キャンセルした場合のみ) 健保組合補助		0	0	2,750	2,750	2,750
⑧骨粗鬆症検査(消費税込) 健保組合補助 65歳～74歳未満女性のみ		0	0	0	0	1,650
⑨前立腺腫瘍マーカー検査(消費税込) 健保組合補助 55歳～74歳未満男性のみ		0	0	0	1,650	1,650

6. 特定保健指導=（保健師等の面談について）（溪仁会円山クリニック契約）

「総合健診」は、特定保健指導までを受けて終了となります。

「総合健診」・「特定健診」でメタボリックシンドロームのリスクが現れはじめた、または高くなってきたと判定された人に、生活習慣を改善してもらうためのプログラムです。

（保健師等による健診当日面談について）＝特定保健指導

溪仁会円山クリニックでは、生活習慣のリスク者に健診当日「保健師・管理栄養士が面談のお声掛け」をしますので、健診受診の終了時間を30分～60分程度多めに計画しておいてください。

- ・ **動機づけ支援**…メタボのリスクがある方への医師・保健師・管理栄養士等の実行しやすい1回の面接・3ヶ月後の生活習慣の確認サポートをします。
- ・ **積極的支援**…メタボのリスクの高い方への初回面接で改善のための計画、3ヶ月後のサポート、健康状態や生活習慣の確認サポートをします。
- ・（動機付け支援：8,470円、積極的支援：25,120円は健保組合が全額補助します）

○ **特定健診・特定保健指導の実施率が「後期高齢者支援金」納付額の加減・加算率に影響します！**

毎年度、健保組合が国に提出している40歳以上75歳未満の被保険者及び被扶養者の**特定健診・特定保健指導**の実績状況報告結果により、

「後期高齢者支援金」の納付額に対し、加算や減算が行われています。

国の第3期（2018年～2023年）実施率基準見直しにより、2017年度実施分から全保険者の実施率が公表され、**受診率が低い場合は納付額が加算され、皆さまの健康保険料の増額につながります。**

健診の予約は、溪仁会グループの健診施設

溪仁会円山クリニック で総合的な健診を予約・受診してください。

札幌市中央区大通西26丁目3-16 **電話 611-7766**

● 特定保健指導等の予約・相談は、保健指導科 電話611-1600

■被扶養者（ご家族）の健診についても受診を勧めてください。

職場で健診を受けている被保険者（本人）の健康と共に、ご家族が健康であることがとても大切です。また、特定健診・特定保健指導には目標が設けられており、達成率は高齢者医療制度支援金額に反映されます。結果によっては健康保険料が増減するかもしれませんのでぜひ受診してください。

- ① 健保組合では2023年4月1日現在加入の情報を基準に、39歳以下の被扶養者である女性配偶者の方には「奥さま健診の受診券」
- ② 40歳～75歳未満の被扶養者（ご家族）の方には特定健診「受診券」をそれぞれの対象者に送付しています。
- ③ 被扶養者（ご家族）が、病院で治療を受けられていても、健診は治療とは違いますので、主治医にご相談の上、溪仁会健康保険組合発行の「受診券」を使用して受診いただきますようお願いください。
- ④ 被扶養者（ご家族）が、パートタイマー等の職場で健診を実施する際も、溪仁健康保険組合発行の「受診券」を使用して受診いただくか、または、健診結果の写しの提供にご協力願います。

ご注意ください！！

健診受診後に、健康保険証の資格が喪失していた、有効期間が過ぎていたことが分かった場合、受診料は全て自己負担となりますので、お気を付けください。